

福島ロータリークラブ会報

vol. 14
2017.10.26 thu



ロータリー
変化をもたらす

<http://www.f-rotary.com/>

【事務所】福島市栄町5-1 ホテル辰巳屋 7F 【例会日】木曜日 12:30
【TEL】024-524-1010 【FAX】024-524-1011
【mail】f-rotary@guitar.ocn.ne.jp info@f-rotary.com

TODAY'S PROGRAM

2017-18 RI 会長 イアン H.S. ライズリー

地区大会報告

森岡 幸江 会長

新会員スピーチ

みずほ証券 福島支店長 綾部 健吾 会員

会長あいさつ



2017-18 年度会長 森岡 幸江

10月15日に地区大会が白河にて開催されました。大勢の会員の方に出席頂き、有難うございました。後程、報告します。

19日はガバナー歓迎晩餐会が中央クラブ主催で開催され、20日はしんたつロータリークラブ5周年祝賀会が開催されました。しんたつロータリークラブは会員数38名、衛星クラブを持ち、5年間の活動の紹介がありました。

21日は社会奉仕委員会により、猪苗代湖水草回収が行われました。台風接近の中、天候が心配されましたが、猪苗代だけ雨が降っておらず、クラブ11名、東稜高校 IAC24名、福島学院大学 RAC1名、各顧問の先生、(株)中合さん社員の方9名、事務局小澤さんが出席しました。

始めに NPO「輝く猪苗代湖をつくる県民会議」の中村理事長より、猪苗代湖の水質、水草回収の意義について説明があり、福島の子供たちに美しい猪苗代湖を残すために活動していくとのお話でした。その後、作業にはいい、トラック何台分もの水草を回収しました。福島に戻り石林さんでランチを頂きながら、労をねぎらいました。

例会プログラムのご案内

11月9日(木) 12:30 ~ 辰巳屋

通常例会

- 佐藤 裕 新会員スピーチ
- 社会奉仕セミナー、職業奉仕セミナー報告
- 11月誕生祝い ●「友」11月号紹介

11月16日(木) 辰巳屋

マスクミ懇談会 11:00 ~ 12:20

通常例会 12:30 ~

- マスクミ関係者よりスピーチ

11月23日(木) 祝日の週のため休会

例会次第

開会点鐘 森岡幸江 会長

国歌斉唱

ロータリーソング

「我等の生業」

ソングリーダー 安藤健次郎 会員

お客様並びに来訪ロータリアン紹介

ロータリー米山記念奨学会

第44回メジャードナー伝達

加藤義朋 会員

新入会員記念バナー進呈

山口圭介 会員

鈴木 仁 会員

森岡幸江 会長

会長あいさつ

食事

幹事報告

相良元章 幹事

各委員会報告

●IT戦略・雑誌小委員会

*「友」10月号紹介 菅沼 裕 委員

●プログラム・ニコニコBOX小委員会

ニコニコBOX担当 鶴丸直久 委員

◎本日のプログラム

閉会点鐘

森岡幸江 会長

例会変更のお知らせ

- 福島北RC、31日(火)の例会は28日(土)に変更し、猪苗代湖水草回収作業になります
- 当クラブ、来週11月2日(木)の例会は祝日の週のため休会となります。

その他のお知らせ

- 11月5日、郡山ユラックス熱海にて職業奉仕委員会セミナーが開催されます。クラブより森岡幸江会長、内池浩職業奉仕委員長、鈴木仁職業奉仕委員が出席されます。
- 10月28日(土)10時から、福島踊屋台伝承会主催の歴史講演会のご案内が届いております。講演内容は「上町界隈の歴史と町並み」「大原総合新病院について」です。ご興味のある方は事務局までお問合せください。
- 小型会員名簿が出来上がりました。皆様ご活用ください。
- ロータリー青少年交換学生を募集いたしております。派遣期間は2018年8月から1年間です。詳細に関しましては事務局までお問い合わせ下さい。

地区大会報告



森岡 幸江 会長

さる10月14日、東京第一ホテル新白河にて会長幹事会が開催され、前年度決算報告、並びに監査報告があり、採択されました。次に地区大会決議案が示されました。その後、地区指導者育成セミナーが開かれ、2017-20年度ロータリー公共イメージコーディネーターの鈴木秀憲氏より、「ロータリーの今日的課題」というテーマで講演がありました。

イアン・ライズリー RI 会長は、公共イメージと認知度の向上にあたり、「ロータリーとは何ですか」という問いに「ロータリー：変化をもたらす」というテーマで答えています。鈴木氏は、ロータリーは自分と自分の職業を磨きながら、地域社会や国際社会で奉仕する団体です。その一環として、当クラブは地域社会で〇〇活動を行っています。と答えることができるように、一般の人ではわかりにくいロータリー用語を説明し、ロータリーとは何か、成果を図ることの重要性を上げました。一つの答えになりました。その後、RI 会長代理水野功氏をお迎えして、歓迎晩餐会が開催されました。

翌日は、白河文化交流館コミネスにおいて地区大会が開催されました。物故会員への黙祷、ご挨拶、来賓の祝辞と続き、各種表彰が行われました。当クラブは古俣直前会長のご尽力により、国際ロータリー会長賞を受賞しております。その他、表彰を受けておりますので、届き次第例会にてご紹介いたします。

今年度は、はじめに地区顕彰が行われました。小説家の柳美里さんはじめ、芸術分野や社会貢献活動に従事されている方々です。東北第一分区からは、服飾研究家の鈴木美砂さん(94歳)が選ばれました。

新会員にはバナーが贈られ、壇上にて紹介されました。また、青少年留学生、ライラ、RAC、IAC、米山奨学生が紹介され、代表者のスピーチがありました。国際色豊かで、活動の状況がうかがわれました。

記念講演はソムリエの田崎真也氏による「サービスの極意」です。ワインの楽しみ方、気の利いた表現の仕方等のお話がありました。乾杯には、酒のグラスの中にいるといわれる悪魔をおいだすため、音をたててグラスを合わせるといふ意味合いがあります。一般的に魚料理は白ワイン、肉料理には赤ワインが合うといわれますが、レモンをかける料理には白ワイン、七味をかける料理には赤ワインと覚えるとわかりやすいそうです。また、コルクの汚染が進み、水道水で洗うためその成分と反応し、ワインにかび臭さが移るケースが多く、最近はスクリュューキャップが主流になっているそうです。

2018-19年度地区大会は、会津若松クラブがホストとなり、分区10クラブが一致団結し開催されます。

新入会員スピーチ



みずほ証券
福島支店長

綾部 健吾 会員

福島支店に赴任してロータリークラブに入会して半年が経ちました。私が福島に来て感じた事は福島の方々はお控えめで常に気遣いをされる方が多いと。色々な方とお会いして話をしている中で出身が熊本と言うと、地震で大変だったでしょう？と必ず優しく気遣いを頂きました。また私が福島のフルーツが美味しいですね、と生産者の方に伝えるとリンゴは青森の方が美味しい、桃だと山梨が有名ですよ、と常に控えめな話をされます。全国的

もっとアピールした方が良いのではと思っています。

新会員のスピーチで何を話そうかとずっと考えていましたが、簡単な自己紹介と入社してからの転勤先の印象について話をしたいと思います。

出身は熊本で生年月日は1967年、昭和42年1月21日生まれ、学年は丙午の学年で前後の学年より少ない人数の年で競争人数が少ない世代です。

入社は1989年、平成元年入社でございます。当時はついに平成入社の社員が入って来るとか、新人類世代が入社するとか言われたものでした。入社して初めての支店は梅田支店で当時はバブルの絶頂期という事もあり、車は日産のシーマが流行りシーマ現象が起きていました。また飲食店なども盛況で、夜に一杯飲んで帰るにも店に入るのに並んで入るような状況でした。田舎から出て来た私はとにかく満員電車に乗るのが苦痛で人が多いのに苦慮しました。

次の赴任店は佐賀支店で自宅から佐賀支店の寮に行く

のに現在と違いナビも無く、地図を調べて佐賀市内の寮に向かいました。市内に近づくにつれ道や街が明るくなると思って車で走っていると、だんだん山に近づき不安になり寮の先輩へ電話をしました。すると市内を通り過ぎていて先輩に指摘され、迎えに来てもらう羽目になりました。それだけ市内が田舎だったのだと思います。佐賀で有名なものはムツゴロウや、わらすぼと言う有明海に生息するグロテスクな魚が有名です。あと佐賀牛も有名でした。

次は山口県の宇部支店で、宇部では宇部興産という企業があり、専用の高速道路を保有していたことやユニクロのファーストリテイリングが上場した時に持ち株の入庫が多く、株価の値上がりがあり入社数年の方や退職された方で、数百万円から数千万円の価値になり大変羨ましく思っていました。今でも保有していれば数億円の価値になっていると思います。

宇部支店の次は地元の熊本支店で9年在籍していました。当時会社の合併があり、長い在籍期間となりました。熊本は地元ですのでこれといった印象はありません。

熊本支店の次は東大阪支店で大変ユニークで印象深い支店でした。東大阪はもの作りの街で、下町に工場が沢山ありました。また歯に衣を着せぬ喋りで圧倒されますが、人情味のある土地柄で大変思い出深い場所でした。後、駅構内に寝泊まりされている方も多かったですが、意外と行儀よく、朝になると自然といなくなっていました。

東大阪の次は九州の長崎支店でとにかく平地が少なく、斜面に家が建っているような所でした。家の前の階段も急な階段が多く、落ちたら大怪我しそうな場所ばかりでした。しかも高齢の方は、毎日その階段を昇り降りされるので、大変足腰が強くて元気な方が多かったように思

ます。

長崎支店の次は初めての東京で三鷹支店でした。東京と聞いただけで、また満員電車に乗るのが嫌だなと思っていました。私が単身赴任で住んだのが東中野で、新宿寄りの地域でした。郊外からの通勤では無かったので、朝の通勤ラッシュや帰宅時のラッシュに合わず、大変喜びました。また三鷹は太宰治の墓やジブリの森があり、自然豊かな街で、大都会の東京という感じではありませんでした。

三鷹支店の次は埼玉県の新所沢支店でした。所沢への通勤も朝夕は都内から郊外でしたので、通勤ラッシュに合うことはありませんでした。所沢で記憶に残っているのは西武ドームだけです。

所沢支店の次は福島支店です。冒頭にお話したように、福島の皆様は非常に温かい心の持ち主だなと感じています。それはやはり東日本大震災を経験し心の傷みを分かっている方が多いのだと思いました。

今日とあるお客様のところへ伺い、商品の話をしていました。お客様が突然「もう帰るのか?」と聞かれ困惑し「もう帰らないです」と答えると、お客様は怪訝な顔をされました。私が「儲からないです」と答えたと思われ、するともう一度「儲かるのか?」と聞かれて聞き間違いをしたことに気付く「儲かります」と答えました。現在進行形で福島での思い出づくりの最中です。

私も赴任して半年ですが何事もなければ、あと2年は福島にいると思いますので、今後とも宜しくお願い致します。取りとめのない話をしてしまい申し訳ございませんでした。

ありがとうございました。

「ロータリーの友」10月号のご紹介

IT戦略・雑誌小委員会 菅沼 裕 委員



【注目記事】

●縦組みP4

SPEECH 難民問題 今、何が起きているか

難民の受け入れというのは、個人的な好き嫌いではなく、どのようにこの問題を捉え、考えるかという、日本の国や社会の在り方を問う問題です。(本文より)



【注目記事】

●横組み P7

特集 米山月間

日本と世界を結ぶ人づくり

—ロータリー米山記念奨学会財団設立50周年—

2017年、ロータリー米山記念奨学会は財団設立50周年を迎えました。日本で学ぶ私費外国人留学生を支援する奨学事業として、これまでに累計125の国と地域から1万9,808人を支援しています。



「平和日本を世界へ」。戦後のロータリアンたちの願いは半世紀の時を経て、大きな木となり、花を咲かせています。

(本文より)



表彰伝達



●新入会員記念パナー進呈
山口 圭介 会員
鈴木 仁 会員



●米山記念奨学会
第44回メジャードナー伝達
加藤 義朋 会員

私のひとこと

反後 太郎 会員

廃棄物最終処分場「総論賛成・各論反対」～職場訪問例会を終えて

9月末の職場訪問例会で弊社の産業廃棄物最終処分場に多くの方々が見学頂き、大変感謝しております。私たちの施設は「総論賛成・各論反対」の施設です。“世の中に必要なのは理解できるが出来れば遠くでやってほしい。”というの理解できます。

これは日本に限ったことではありません。英語でも「NINBY」という言葉があります。これは「Not In My Back Yard (うちの裏庭ではノー！)」の略です。だからこそ今回のように、折に触れて地域の方々へ現地をご見学頂くことは、私たちの業種では特に大切なことだと思います。

おかげさまで弊社も操業してもうすぐ18年目を迎えます。4年前から第1期処分場よりさらにグレードアップした第2期処分場がオープンしています。いつでもご見学受付しておりますのでお気軽にお問合せください。一人でも多くの方々のご見学をお待ちしております。

ニコニコBOX 報告

本日のニコニコBOX投入額 24件 ¥49,000 累計 ¥868,000 <報告> 轟丸 直久 委員

森岡 幸江 会長
地区大会へのご出席ありがとうございます。綾部健吾会員のスピーチ楽しみにしております。

相良 元章 幹事
10月は5日のガバナー公式訪問から始まり、多くの行事が行われました。御参加いただいたメンバーの方々へ心から感謝申し上げます。ありがとうございました。

加藤 義朋 会員
台湾米山学友会総会、12月2日(土)に参加予定です。

茂田 士郎 会員
先日は「福島いのちの電話」創立20周年の記念行事を行い無事に終了しました。自殺予防のためのいささかPRになればと思います。マスクミ関係の方を始め支援者の皆様に感謝申し上げます。

白岩 康夫 会員
猪苗代湖漂着水草除去活動に参加して頂いた皆様、有難うございました。

勝見 浩二 会員
11月3日(金・祝)より秋の福島競馬が始まります。パンフレットと入場券をお配りしましたので、皆様のお越しをお待ちしております。

鈴木 勇人 会員
福島ユナイテッドFCを応援頂きありがとうございます。風評払拭のため取り組んできたアウェイ会場での福島農産物販売や、選手が育てるモモやリンゴの販売PRが評価され、日本財団から表彰を受け取るようになりました。今季も残り5試合、少しでも上位へ頑張ります。最終戦の広告協賛を募集しています。福島RCの皆様、ご支援をお願いします。

他クラブ会員より 幡 研一/菅野晴隆/土屋敦雄/加納武志/信国一郎/児玉健夫/高倉裕行/船本 勝/辺見哲郎/佐藤 裕/佐藤英典/佐藤美奈子/佐藤 徹/轟丸直久/岡田新也/安藤健次郎/田沼紀美子